

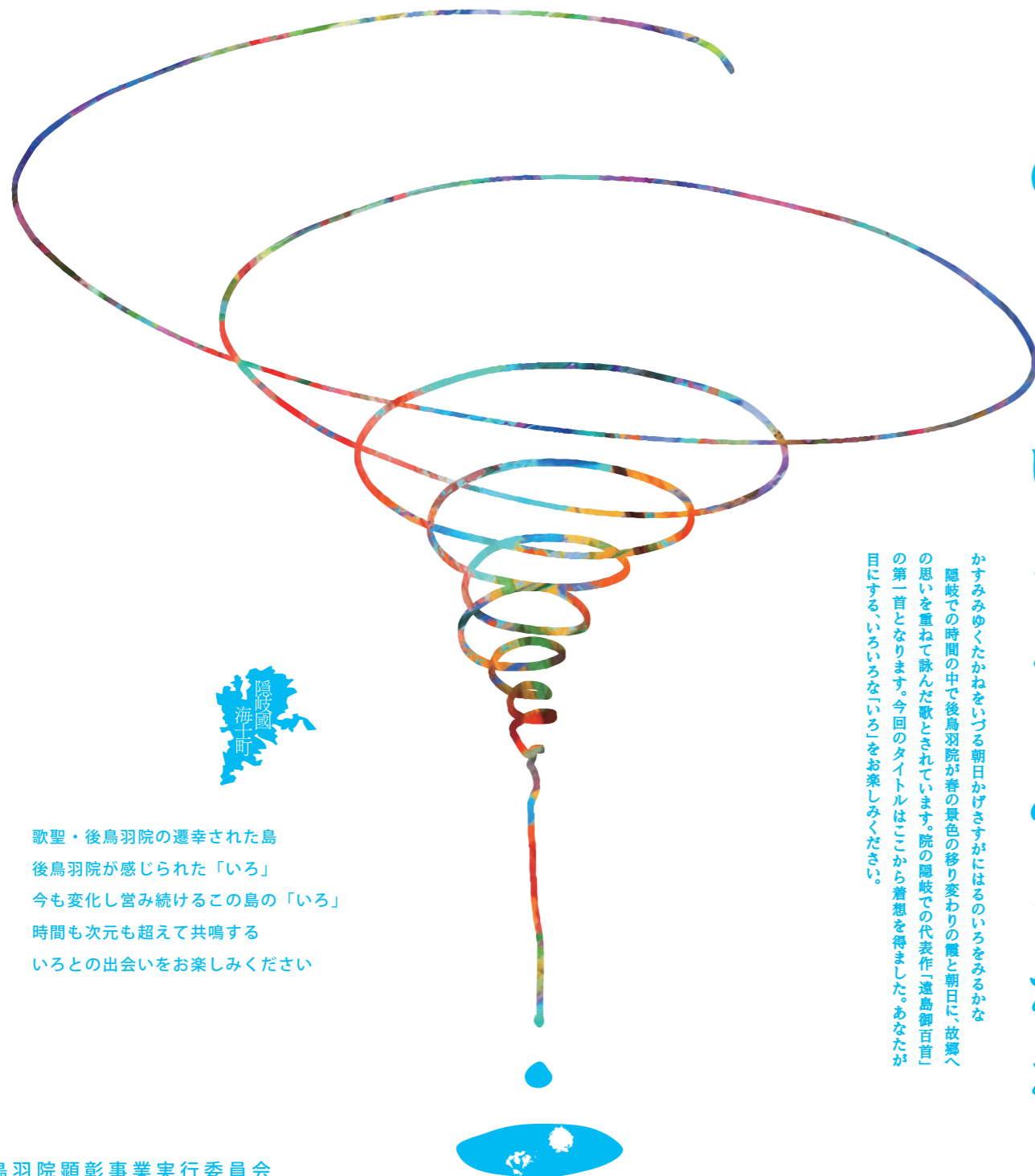
第3回

隠岐 ごとばんさん 芸術文化祭

令和8年 3月15日(日) — 22日(日)

開催プログラム

※変更の可能性もありますのでWEBサイト等でご確認ください。



歌聖・後鳥羽院の遷幸された島
 後鳥羽院が感じられた「いろ」
 今も変化し営み続けるこの島の「いろ」
 時間も次元も超えて共鳴する
 いろとの出会いをお楽しみください

しまの
いろをみるかな

かすみみゆくたかねをいつる朝日かげさすがにはるのいろをみるかな
 隠岐での時間の中で後鳥羽院が春の景色の移り変わりの體と朝日に、故郷への
 思いを重ねて詠んだ歌とされています。院の隠岐での代表作「遠島御百首」
 の第一首となります。今回のタイトルは「ここ」から着想を得ました。あなたが
 目にする、いろいろな「いろ」をお楽しみください。

後鳥羽院顕彰事業実行委員会
 お問い合わせ /gotobansan.art@gmail.com



第3回「隠岐ごとばんさん芸術文化祭」によせて

令和5(2023)年度の始動から早3年目。本年度も芸術文化祭を開催します。
 日本海に浮かぶ離島、隠岐諸島・海士町(中ノ島)を舞台に、
 800年前よりこの地で紡がれてきた文化と感性が、呼吸するように、さまざまに躍動する1週間。
 全体テーマは、過去2回と同様に「波を感じて、波を生む」。
 加えて、第3回はオリジナルテーマを掲げて開催することにいたしました。

しまの いろをみるかな

隠岐へ遷幸後、崩御されるまで19年間。後鳥羽院は約700-800の和歌を詠まれたとされています。
 島での歳月は、後鳥羽院の目にはどのような色が映っていたのでしょうか？
 現代の私たちは、今日、同じ島で何を感じ、何に出くわすのか？
 そもそも「しま」とは何なのか。どんな日常が流れ、紡がれてきたのか？
 私たちが「いろ」にこめたのは、自然風景などの視覚的な色彩だけではありません。
 悠久の時によって生まれた、隠岐ユネスコ世界ジオパーク。
 見る者を圧倒する大地の息づかいの中で紡がれてきた暮らし。
 海の道を通した人・文化の交流の多様さ。
 そして、今この場所で結ばれた皆さまとの縁から生まれつつある物語・・・
 あなたは、島でどんな「いろ」を見つけますか？
 今日、どんな「いろ」でありたいですか？
 隠岐の地で詠まれてきた歌を手に取りながら、「いろ」を楽しんでいただければ幸いです。

「隠岐ごとばんさん芸術文化祭」とは？

令和2(2020)～4(2022)年度、「後鳥羽院遷幸800年記念」を多岐にわたり開催。
 島内外の多くの方と隠岐の後鳥羽院文化を探り、分かち合い、現代の隠岐の地と結び直してきました。
 そして、後鳥羽院ゆかりの日本文化に接する中で生まれきたのは、
 一人一人が歴史と対話し、この隠岐の地の可能性を未来へつなごうとする機運でした。
 そこで、多様な視点による一人一人の隠岐と後鳥羽院文化から受けるインスピレーションを
 現代における私たちならではの感性で体験・表現する場を生み出し、後世へのバトンをつなぐ
 舞台として「ごとばんさん芸術文化祭」を令和5(2023)年度より始動しました。
 全体コンセプトは「波を感じて、波を生む」。
 800年前から現代へ贈られた隠岐の「波」を受け取り、
 未来へ響く私たちの「波」として生み出すことを目指しています。
 期間中、「ごとばんさん」の波をテーマに、多様な表現や人と出会う場をつくります。
 また参加者皆さんにとっては、受け継がれてきた技を磨き・高めることで、創造の場となることを願っています。
 ※「ごとばんさん」：海士の人々が、後鳥羽院について親しみをこめた愛称



第3回 隠岐 ごとばんさん 芸術文化祭

令和 8 年 3 月 15 日(日) — 22 日(日)

日程	プログラム / 作品	会場
島外 プレ 1月31(土) 10:00~12:30	<島外イベント> 島の文化会議~隠岐と後鳥羽院から考える~&島民劇 in 水無瀬神宮	水無瀬神宮 (大阪)
島外 プレ 2月28(土) 18:30~20:30	<島外イベント> 島の文化会議~隠岐と後鳥羽院から考える~in 東京 ~隠岐・海士町における芸術祭の可能性~後鳥羽院の渡海をAIR (アーティスト・イン・レジデンス)の起源としてみる~	SHIBUYA-QWS (東京)
以下海士町内にて開催		
① 3月15日(日) 13:30~15:30	<オープニングイベント> 島の文化会議	隠岐国開発センター 島民ホール
② 3月15日(日) 13:30~	<オープニングイベント 冒頭> ごとばんハーモニー	隠岐国開発センター 島民ホール
③ 3月14日(土)午前 15日(日)午前	キッチンミノルの 「ごとばんさん×和歌×写真」	開発センター 1階研修室
④ 3月15日(日) 10:00~20:00	とりあえず げーじゅつ	隠岐国学習センター
⑤ 3月15日(日) 17:30~	第3回 MAKE LIVE 未来へ続くKAIDAN	海士町役場1階 未来共創スペース 「しゃばりば」
⑥ 3月18日(水) 16:00~17:30	まりで結ぶ	海士町役場1階 未来共創スペース 「しゃばりば」
⑦ 3月19日(木) 演舞:18:00~ ワークショップ:18:30~ (演舞終わり次第)	春をよるこぶ剣の舞	養浦公民館 ハッピーキッチン横
⑧ 3月21日(土)	隠岐で生きる、世界の文化	隠岐国学習センター
⑨ 3月21日(土) 14:00~15:30	心に響く音のいる、 100万人のクラシックライブ	隠岐国開発センター 島民ホール
⑩ 3月22日(日) 9:30~11:00	「後鳥羽院と御番鍛冶」 トークイベント&日本刀鑑賞会	隠岐国開発センター 島民ホール

日程	プログラム / 作品	会場
⑪ 3月22日(日) 14:00~	ミニ島民劇 「ごとばんさんとへるんさん」	隠岐国開発センター 島民ホール
⑫ 3月15日(日)~22日(日) (終日)	海をこえて島にわたる、 歌と絵のアンソロジー『えんとう』	島内各所
⑬ 3月15日(日)~22日(日) 10:00~12:00/15:00~18:00 ※17日(火)休館	絵とうたの、いろ合わせ [作家とのトークセッション:21日(土)]	後鳥羽院資料館 & GANGUBAKO
⑭ 3月15日(日)~22日(日)	しまのいろ、ひとの記憶—Entô×隠岐ごとばんさん 芸術文化祭アーティスト・イン・レジデンス企画 vol.0 —	Entô ジオラウンジ
⑮ 3月15日(日)~22日(日)	山(ブータン)と海(海士)が出会った! コラボアート	島内各所
⑯ 3月15日(日)9:30~12:00 3月18日(水)15:30~19:30 3月20日(金・祝)14:00~19:30	言の葉を運ぶ牛突きと、光の回廊	15日:崎公民館 18日:諏訪会館 20日:養浦公民館
⑰ 3月15日(日)~22日(日) 10:00~18:00	和歌る、和歌らない?!	海士町役場1階 未来共創スペース 「しゃばりば」
⑱ 3月15日(日)~22日(日) (終日)	uta no michi わたしだけの歌集を編む さんぽラリー	島内各所
⑲ 3月15日(日)~22日(日)	ふるさとのうた展 ~想いの灯り、海のかなたへ~	キンシャモニャセン ター(養浦港)



※2/15(日) 現在での情報です。※イベント内容等の変更の可能性もあります。
※開催場所や日時など随時更新していきますので、WEBサイト等でご確認ください。



波を感じて 波を生む
gotobansan,art



波を感じて 波を生む
gotobansan,art

